発行所 〒102-0083
東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内
公益社団法人 日本海洋少年団連盟
電　話 03(5213)4778
（年6回奇数月の1日）
購読料　1部10円（送料実費）
会員会費には購読料が含まれる
振替東京 5－13846番

海っ子

海洋少年団通信

Japan Sea Cadet Federation

ペンタン

ち　か　い

1. 海のような広い心で団結しすべての人を友とします。
2. からだをきたえ、心を養い立派な海の子になります。

佐世保タウンミーティングを手旗で歓迎

～佐世保海洋少年団～

2月15日、佐世保海洋少年団は、海事振興連盟主催の佐世保タウンミーティングの冒頭、手旗信号で「ヨウコソ　シゼンユタカナ　サセボへ」と、出席の国会議員、長崎県副知事、佐世保市長、内閣府・国土交通省関係者、海事関係団体関係者ら100名余を歓迎しました。

多くの高等級、中等級団員が学校の関係で欠ける中、6名の団員による手旗披露でしたが、海軍で発展した佐世保を象徴する歴史ある「凱旋記念館」（現佐世保市民文化ホール）で基本動作もきびきびと、きれいな原画で出席者から大きな拍手を受けていました。

海事振興連盟は397名の超党派の国会議員からなる日本最大の議員連盟で、タウンミーティングは海事・海洋関係者の現場の生の声を聴き、国政に反映させるために年2回全国の海事都市において開催されているものです。今回も海事政策に関する多くの提言が決議されましたが「海洋少年団の強化・活性化に取り組むとともに、各種支援を求めていく」という一言も盛り込まれました。

また、締めの挨拶に立った衛藤征士郎海事振興連盟会長からは、海洋少年団への支援について改めて出席者へお願いの言葉がありました。

令和元年度　国際委員会開催

令和元年度の国際委員会が、2月15日、ちよだプラットフォームSQで開催された。

橋川国際委員長の挨拶のあと、令和元年度事業報告及び会計報告、並びに令和2年度事業計画及び予算計画案が審議され、本年度の新たな議案として、日本で開かれる予定の2024年ISCA総会に関する特定費用準備金の保有についても、原案通り承認された。また、委員の任期が全員令和2年3月に任期満了となるが、全員から重任の了解を得た。

本事案は3月12日の令和元年度第2回理事会で決定される。

Ⅰ　令和元年度事業報告及び会計報告

1．海外青少年の招請

令和元年8月2日から10日にかけて、イギリス、アメリカ、カナダ、香港から団員、指導者合わせ総勢20人が参加。日本側は団員5名、国際委員長以下準指導者まで9名が参加。海洋少年団全国大会に参加した後、東京、川崎、横浜、横須賀等の海洋関係施設を中心に研鑽を深めた。

2．ISCA（国際海洋少年団協会）年次総会参加

令和元年10月9日～13日にかけてストックホルムで開かれ、橋川国際委員長、同夫人、中島総務部長が参加した。カリブ海のバルバドス海洋少年団からの入会希望があり、全会一致で承認された。

会計報告については、令和2年3月末までの見込み額が承認された。

Ⅱ　令和2年度事業計画及び予算計画

1．青少年の海外派遣

現在申し込みが来ているのは、別表の通りカナダと韓国、イギリス。今後はホームページで案内するので、積極的に応募願いたい。

2．ISCA年次総会

令和2年度は11月12日から17日まで韓国のプサンで開かれる。橋川国際委員長他で参加の予定。その他、予算計画案についても承認がなされた。

Ⅲ　2024年ICSA総会に関する特定費用準備資金の保有について

各国からの代表団は、航空運賃と宿泊費のみ負担する。それ以外の国内交通費、会議費、国内視察費等は日本側で準備する。その費用を積み立てることを了解願った。本件も理事会の承認を経て、正式に決定される。

褒状山縣賞　受賞者決定

令和元年度の褒状山縣賞は次の7名に授与することが決定しました。

（目白台団・準指導者）
本田彩恵香、荘正人、藤田竜樹、近藤拓海

（中日団・準指導者）
籠橋真由子、吉田靖吾

（福岡団・準指導者）
伊原海渡

3月6日に授賞式、7日、8日は海事関係研修等を行う予定にしていましたが、新型コロナウイルスの状況に鑑み、当面、中止することを決定しました。

今後については、決まり次第、団事務局を通してお知らせします。

新型コロナウイルス感染防止のため各行事を中止

2月29日～3月1日に予定していた連盟主催の上級指導者研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場となるオリンピック記念青少年総合センターが受入れを休止したことから、当面、中止としました。

また、今年度の褒状山縣賞も受賞者は上記のとおり決定しましたが、こちらも3月6日～8日の授賞式や研修を当面、中止としました。

いずれの行事も海洋少年団にとって重要なものであり、今後、新型ウイルス感染の収束状況をみながら実施を検討することにしています。

また、各地の団活動の中止や延期の情報も伝わってきておりますが、まずは感染拡大防止にむけて、個人個人が手洗いなどをこまめに行うよう心がけることが大切です。早めに終息することを願っています。

令和2年度　国際交流派遣団員募集

ISCA（国際海洋少年団協会）加盟各国から国際交流参加者募集のご案内です。（2月20日到着分）。詳細は日本連盟のホームページをご覧ください。

国名	カナダ	韓国	イギリス
期間	7/16～8/4-5	8/3～8/12	8/8～22
内容	7/18～30 クォードラで訓練 7/31～8/3 バンクーバー	8/4～6 国際レガッタ大会 8/7～9 ウルサン、キョンジュ 8/10～11 プサン	8/9～15 ウェイマスで訓練 8/16～18 ポーツマス 8/19～21 ロンドン
人数	指導者1名、団員4名	指導者1名、団員4名	指導者1名、団員4名
申込期限	3月31日	早めに	3月15日

〈お知らせ〉

令和元年度　第二回通常理事会
【日時】令和2年3月12日（木）
【場所】日本船主協会役員会議室
（東京都千代田区平河町2－6－4海運ビル）

令和二年度　第一回通常理事会
【日時】令和2年5月15日（金）
【場所】日本船主協会役員会議室
（東京都千代田区平河町2－6－4海運ビル）

令和二年度　団長会議・定時総会・臨時理事会
【日時】令和2年6月12日（金）
【場所】ホテルマリナーズコート東京
（東京都中央区晴海4－7－28）

令和二年度　地区連盟事務局長会議
【日時】令和2年6月13日（土）
【場所】未定

※詳細については決まり次第お知らせします。

今月の主な記事

2面　チャレンジ事業（続）
3面～4面　全国各地で初訓練
4面　我ら海の子展募集、各団ニュース、みどりの広場、4コママンガ、連盟だより

2019 年度チャレンジ事業（続）

団活動の活性化、広報活動、地域との連携などを目的としたイベントを行いました。
すでに 11 月号で紹介していますが、そのほか今年度に行った活動を紹介します。
①開催日　②イベント名　③活動内容　④参加者数　⑤成果等感想

横須賀団

①1 月18日　②海の教室　③船の観察会、手旗、ロープワーク体験教室、記念艦三笠艦内ガイドツアー　④保護者 5 名、児童 7 名　⑤団主催初の試みで、一般の方へ海に関する知識の普及、団の知名度向上により団員の獲得に資することが目的でしたが、おおむね達成することができました。当日は雨天となり船の観察会は視程が悪かったので資料による説明に変更になり、手旗、ロープワークはテントの下で実演を行いました。いずれも、小さな子供向けに楽しめる工夫が必要であったと感じました。広報は、様々な広告媒体を活用し教育委員会の後援を受けたものの募集には苦慮しました。次回は事前応募方式や告知体制について検討を深めることとしたいです。

横浜団

①11月 9 日　②帆船日本丸海洋教室(宿泊体験)　③船内見学・船長の話、展帆訓練・とう漕訓練、ヤシの実で甲板磨き　④団員 25 名　⑤船内見学では日本丸の船長から、日本丸のことや海洋少年団の話を聞きました。そのほか説明を聞きながら船内見学や展帆訓練等を行いました。最後に船長から認定書をもらいました。初めて経験した団員が大半でしたがとても有意義で楽しい訓練でした。

①11月10日　②シーカヤック体験教室　③シーカヤック体験、手旗、ロープワーク　④一般参加者、団員43名　⑤まず初めに指導者から漕ぎ方や注意事項を聞きシーカヤックの体験をしました。午後からは団員からシーカヤック指導者や一般参加の子供たちに手旗やロープワークを教えました。その結果 4 名が入団してくれました。また来年度もこのような教室を開催して多くの人に海での活動を知ってもらいたいです。とても楽しいイベントでした。

南勢団

①8 月21、22日　②いなべ市の子供交流　③カヌー、カッター、体験航海、手旗、ロープワーク　④いなべ市放課後子ども教室の児童生徒等 60 名　⑤海のない、いなべ市の子供達は大喜びでチャレンジしてくれました。海洋活動は 3 班に分かれ、はじめは漕げなかったカッターがオールがそろって漕げるまでになり、手旗は最初に団員が「ヨウコソミナミイセエ」と送信し、原画や自分の名前の練習をして最後には打てるようになりました。みんな満足して体験活動を終え最後に児童生徒の代表から心温まるお礼の言葉をいただきました。

①1 月11日　②耐寒訓練　③地元の南伊勢町から徒歩で伊勢神宮を目指す　④地元の小中学生と保護者、市民、スタッフ等約150名　⑤午前 8 時に南伊勢町民文化会館を出発し、途中剣峠で休息、峠からは各自の体力に合った速さで一路内宮を目指しました。今年は 3 時間から 5 時間で全員が無事到着し参拝客で賑わう伊勢神宮周辺を楽しみ、バスにて帰途につきました。

あきた団

①9 月21日　②親子で海の総合学習　③座学(秋田港の歴史、港の役割、日本の港湾)、体験航海、活動紹介、手旗、ロープワーク　④参加者34名　⑤私たちの身近にある重要港湾「秋田港」を知ることで海への興味を深め、参加者同士の親睦を図りながら海洋少年団について理解してもらい、入団へ繋げることを目的に開催しました。参加者全員から「船も楽しかったが、手旗が面白いと思った」との感想がありました。また、「次の体験会はいつ？訓練日は？」との嬉しい問い合わせもあり、このような事業を定期的に開催することが海洋少年団を理解してもらうには非常に重要なことだと思いました。

①10月14日　②親子で野外力体験　③アウトドアを楽しく遊ぶ体験（古代の火起こし、ファイヤースチール、スラックライン）、海洋少年団体験（手旗、クイズ）④参加者120名　⑤地域の秋祭りの会場にテントブースを設置し行った。火起こしと綱渡りが大人気で、常時人が並び、何度も体験していく親子や子どもがいました。用意した100部のパンフレット、入団案内チラシなどを全て配布しました。手旗のクイズは海洋少年団員にしか、わからないので興味を持ってもらうように展開の工夫が必要だと感じました。 2 組の親子がその後の訓練に参加しています。

清水団

①7 月15日　②三ケ日青年の家マリン体験　③海洋少年団のパネル展示、パンフレット配布、ロープワーク体験、パラコードブレスレット・ストラップ手作り体験　④多数　⑤浜名湖マリンフェスティバルにブースを出展しました。時々雨の降る天候でしたが、豊橋団の協力を得て手作り体験会とパネルの展示を実施しました。手作り体験は対応する人数不足やそのほか不備がありましたが、パネル展示は、問い合わせが多数あり、効果的でした。

①7 月～12月の毎月 1 回　②地域の少年達に海洋活動の普及　③カヌー・ボート、サップの体験、海洋少年団活動体験、パラコードブレスレット、ストラップ手作り体験、缶バッヂ作製　④68名　⑤乗船体験では、最初は二人乗りで慣れてもらい、試乗後は一人乗りに乗りました。成果としては 9、10月の参加者が 4 名入団、11、12月の参加者 5 名が入団を検討しています。今後も体験活動を継続していきたいです。

豊橋団

①8 月30日～9 月 1 日　②サマーキャンプ2019　③ナイトウォーク、ヨット、サップ、ダブルハルカヌー体験、BBQ、感想発表会他　④一般参加者22名、団員15名、指導者16名、外部ボランティア 2 名　⑤ヨット協会の協力を得て、さまざまな洋上体験を満喫することができました。ダブルハルカヌーのレースも予定していましたが残念ながら体験のみとなりました。今回は中日団と合同で行ったので人数が多くなりましたが、次回に繋がる良いキャンプができたと思います。体験にきた子供達の多くは海洋少年団に興味をもってくれましたが、すぐに入団とはいかなかったので、次年度の入団に繋げていきたいと思います。

全国各地で初訓練

あきた団

１月５日、水泳訓練を行いました。昨年初めて水泳訓練をした際には班長と副班長以外の団員が顔を水に浸けるのも怖がる状態でしたが、全員見違える程の成長が見られてとても嬉しく思いました。一歩ずつ、確実に上達していく子ども達の姿を見ていると今後の成長が楽しみで仕方ありません。本年もあきた海洋少年団をよろしくお願いします。

天王団

１月11日、潟上市主催のジュニアスポーツ大会に参加しました。今回もユニバーサルホッケーです。この大会への参加は今回で４回目。３位、準優勝、と来たので今年は優勝！と心の準備はバッチリ。結果は今年も準優勝。みんなのチームワークの良さを再確認。令和２年、賑やかな新年の幕開けとなりました。

八戸団

2020年最初の活動は上級団員合宿です。１月11日から１泊２日で実施しました。炊飯訓練では火を起こして昼食づくり。手旗は受信の特訓やそれぞれのレベルにあわせた特別訓練を行いました。また、ゲルマニウムラジオ作りや冬休みの宿題、ドリルやワークで予習なども行いました。そのほか、チューブのそり遊びなどをして楽しみました。

小樽団

１月19日、小樽サンフィッシュにて新年最初の水泳訓練を実施しました。はじめに指導者より訓練内容の伝達があり準備体操をして開始しました。水泳のレベルに差はありますが、団員それぞれの目標に向かって頑張っています。訓練後、指導者から団員へ次の目標が付与されました。今年も事故の無い様に細心の注意を払って訓練に励みます。

藤沢団

１月12日は、江の島神社に訓練の安全を祈願、続いて江の島島内にある児玉神社をお参りしました。その後、江ノ島ヨットハーバーの事務所とハーバーマスター、そしていつも安全を見守ってくれている海上保安庁湘南署に新年の挨拶をしました。訓練は午前中にカッター、午後は基本訓練とロープワークをしました。

きさらづ団

１月26日に令和２年最初の活動として横浜防災基地見学と、三菱みなとみらい技術館の見学に行きました。防災基地では、巡視船いずの船内見学や、全国唯一の機動防除隊(流出した油の対処をする部隊)による工夫を凝らした業務紹介、水深10メートルの訓練プールなどの見学をさせて頂きました。普段見ることのできない施設などを見学することができ、貴重な経験ができました。

千葉新宿団・千葉北部団

１月５日、今年初めての訓練は２団合同で鴨川シーワールドに行きました。昨年は台風による一部閉鎖のアトラクションもありましたが、今年は風もなく暖かな天気でイルカやシャチのショーを堪能することができました。今年は2020年オリンピック、パラリンピックの記念すべき年。団員達にとって素晴らしき思い出の一年になると思われました。

酒田団

１月11日、地元のイオン三川店で行われた酒田海上保安部による「118番の日」の啓蒙普及活動で、周知チラシやポケットティッシュの配布の協力をしました。団員たちは一般のお客さんに対して、初めは物怖じし遠慮がちでしたが、時が経つにつれ慣れていき、積極的に声を出してＰＲ活動ができました。

四日市団

毎年恒例の四日市港沖での元旦初漕ぎ訓練を実施しました。団員・指導者・OBOG 会員・保護者ら25人が訓練用カッターと警備船に分乗しカッター係留地を出港して30～40分で約3km 離れた沖合に到着しました。午前７時頃、令和時代初の太陽が水平線上に見えると、「かいたて」の号令でオールを垂直に立て、「今年も頑張って訓練に参加しよう。」と誓いました。

豊橋団

１月12日は豊橋団の訓練初めを琴平神社にて行いました。神社に参拝し、ご祈祷をしていただいた後､毎年恒例のお餅つき。少しずつ団員たちも餅のつき方を覚えてきたようです。お餅を美味しくいただいて､午後からは書き初め。今年一年の目標を書いてもらいました。今年も一年元気に活動していきます。

中日団

１月19日は2020年の訓練はじめでした。晴天の中、新年最初の訓練を行いました。今年新成人となる指導者への記念品贈呈なども行われました。今年も一年、しっかり訓練に励んでいきましょう。

清水団

令和２年初めての活動は、久能山東照宮への初詣から。ぽかぽか陽気の中、1159段の石段を登った先は朝陽いっぱい降り注ぐ駿河湾の絶景！！厳かな境内は身が引き締まる空気。そんな中で参拝をしました。 今年はもっと沢山の団員が入団してもっと活動が盛り上がりますように！！

宇部団

今年も、訓練初めの日に氏神さまである琴崎八幡宮まで約１時間歩いて訓練の安全祈願のお参りをしました。加藤団長と年男の団員による玉串奉納をしました。今年は雨に気をつけながら無事に参拝出来ました。

大阪みなと団

初訓練は毎年、工場や博物館見学などを行っています。今年は吹田市にあるアサヒビール吹田工場を訪問しました。まずは、工場隣りにある「泉殿宮」にて今年一年の海上安全を祈願しました。その後ビール工場へ移動、見学コースでは原料であるホップ・麦の試食や巨大なタンクに驚きつつも、初めて知る複雑なビールの製法と、日本で初めて作られたこの工場の歴史に団員たちは興味深く見学しました。

神戸団

１月18日は、今年はじめての活動日でした。垂水の海神社で今年の神戸団の航海の安全を祈願し、その後神戸の湊川神社へも参拝しました。参拝の作法も勉強しましたが、２回目、３回目の団員はしっかり覚えており大したものです。さあ、次回からは２月の検定に向け、本格的な手旗とロープワークの訓練のスタートです。みんな満点賞を取れるよう頑張りましょう！

敦賀団

１月５日、敦賀団の初訓練を気比神宮で行いました。団長の新年の挨拶の後、みんなで恒例の初詣に。そのあと手旗の初打ちを行いました。雪やあられが降る中、訓練の時だけは止んでくれました。また、昨年１年間皆勤の団員に皆勤賞を授与しました。これは敦賀団始まって以来の快挙です。当日は地元ケーブルテレビが取材に来てくれました。

高知団

１月18日、景勝地桂浜の桂浜水族館前で、高知海上保安部の緊急電話「118番の日」の周知活動に参加し、これに合わせ団員募集チラシを配布しました。快く受取ってくれる人、くれない人色々でしたが、団員の一生懸命な姿に感動しました。活動終了後は、桂浜の西端にある竜王宮と呼ばれる小さなお社に初詣。雄大な太平洋を背にして訓練の安全と団の発展そして海上安全を祈願し、令和２年の初訓練を終了しました。

今治団

１月12日は欠席者が多く参加者は少なめでしたが、いつも訓練で使わせて頂いている今治城敷地内を清掃し、城内にある「ふきあげ神社」へ。また１年間宜しく御願いしますと願いをこめて参拝しました。それから「楽しい日から１年を始めよう！ 親睦を深めよう！」と言う事で、「とことん遊ぶ日」とし、笑いの訓練初めができました。

下関団

１月12日、下関団の訓練初めでは、今年の目標をそれぞれ文章にして発表しました。家、海洋、学校、習い事。それぞれの目標や、その為の約束を書きます。そして発表。緊張しながらも、大きな声できちんと発表することができました。指導者でも書けないくらいに見事な内容でした。

絵画募集　第48回 絵画コンクール
我ら海の子展

全国の少年少女の皆さん、「船」「海や船で働く人」をテーマにした作品を募集します。海洋少年団の皆さんも積極的に応募してください。期待しています。

募集期間
令和2年4月1日～6月30日

■テーマ　「私の海」／船舶、海や船で働く人、海の環境保全や震災復興、海の生物など海を自由に表現
■応募資格　中学生、小学生、幼児
■規　定　4つ切り画用紙（38×54cm）、タテヨコは問わない
絵の具・クレヨン・貼り絵など自由
裏面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)
年齢、電話番号、学校または幼稚園名、学年を明記
（海洋少年団員は団名も記載すること）
■賞　国土交通大臣賞（予定）
（中学生の部、小学生高学年の部、小学生低学年以下の部）、日本海洋少年団連盟会長賞他多数
■作品の送付先　〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-8-3
サークルクラブ協会「我ら海の子展」宛
※海洋少年団員は、日本海洋少年団連盟へ送付してください。
■主　催　（公社）日本海洋少年団連盟
（一財）サークルクラブ協会

お問い合わせは、日本海洋少年団連盟（TEL03-5213-4778）またはサークルクラブ協会（TEL03-3320-3979）までお願いします。

第47回受賞作品
国土交通大臣賞　中学生の部
佐藤星羅（中２）
「朝日と共に」

佐世保団

2020年の佐世保団が始動しました！総合訓練を実施し、その中で新年の目標を書初め、地元の神社での安全祈願。保護者会で七草粥を用意していただき、団員、指導者の一年の無病息災を願いました。楽しいこと、面白いこと、全国の海洋少年団活動のお手本となるような海洋活動を心がけ本年もがんばります。本年も佐世保海洋少年団をよろしくお願い致します。

高知団
☆タグボートへの体験乗船☆

高知団では、海上で活躍する各種船舶の勉強と体験乗船を、船舶関係者のご協力のもと定期的に実施していますが、12月22日は、高知港で活躍する「ハーバータグボート」への体験乗船を実施しました。

当日は、座学で各種船舶の勉強をした後、高知港内を徒歩で散策しながら停泊中の巡視船、警察艇、漁業取締船、砂利運搬船、浚渫船等を間近で確認しつつ、停泊中のタグボートに体験乗船しました。

タグボートでは、船長さんからタグの港内での役割、船の性能などの説明を受けた後、岸壁を離れ安全な海域に移動し、この場所で船長さんの特別の計らいにより、団員全員が操舵体験をさせて頂きました。

小さな舵輪を左右に回すことにより、船が大きく左右に旋回することを実感し、貴重な体験乗船となりました。

千葉新宿団・千葉北部団
☆指導者養成研修会☆

1月19日、26日の2回にわたり、千葉市稲毛ヨットハーバーに於いて関東地区連盟主催の指導者養成研修会が開催されました。

かなり前より研修の開催をきさらづ団や霞ヶ浦団から要望され、やっと開催に漕ぎ着けました。

当日は岡本千葉北部団団長、平田千葉新宿団副団長の統括指導者と千葉市連盟の指導者の補助を受け、プログラムを消化、総勢21名の受講生が無事受講を修了しました。

終了後も多くの質疑応答や交流の時間を持つ事ができました。

今後、地元に帰り、各団の活動を活性してくれるものと多いに期待しています。

みどりの広場
「銀河丸シップスクールに参加して」
福山団　原田　勉実

今回シップスクールに参加して、心に残った事が二つあります。

一つ目は、プロジェクターを使った操舵体験です。以前にも船を操舵したことはありましたが、大きい船を周りの障害物を気にしながら、まっすぐ走らせるのが、とても難しかったです。しかし、引率者の方がとても丁寧に優しく指導してくださったので、楽しかったです。なかなか体験できない事なので、貴重な思い出となりました。

二つ目は、船員の方とのロープワーク体験です。僕たちは普段から訓練でロープワークをしています。船員の皆さんと楽しく教え合うことができました。

僕たちも20種目くらいはロープの結び方を訓練していますが、船員さんから学ぶことは沢山ありました。僕たちが見たことのない実用的なロープワークを2つ教えてもらいました。今後使う機会があったら、教えてもらった事を思い出して日々の生活に生かしていきたいと思いました。

貴重な体験ばかりでとても楽しかったです。また機会があったら、参加したいと思います。

連盟だより

需品価格の値上げについて

昨年10月より消費税が10％になりました。現在連盟で販売している需品の価格については改定していませんでしたが、4月より消費税増税相当分を改定する予定です。詳細は別途お知らせします。

ホームページ更新のお願い

各団では、ホームページ等を活用して団員募集や日々の活動を紹介しているのを拝見しますが、なかには、何年も更新されていないもの、連絡先が古いままになっているものがあります。そのままですと入団希望者や興味がある人からの問い合わせができない場合がありますので、更新または、新しいものにするなどの作業をお願いします。